

◆ 平成30年度 活動報告シート ◆

団体名：グラウンドワーク川口

21A-18

代表者：会長 武井美親

URL :

1. 活動が必要とされた状況

埼玉県見沼田圃公有地化事業に伴う見沼田んぼの保全。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

田んぼ(田起こしから稲刈り)、原っぱ(草刈り、葛の根取り)、蛍(観察調査)、畑(有機栽培の野菜)、ものづくり(自然の素材を使用)、炭焼きなどの活動を通じ、見沼の保全・保護を行っています。



自然観察の様子

活動には、小学校等の総合学習支援などでは、小学校3校・学童保育3校・幼稚園1園、延べ18日で1,100人が参加して自然観察や自然の素材を利用したのものづくりを行いました。

自然教室(小学生対象)ではお茶づくり・草木染や植物・昆虫標本づくりを実施。よもぎ餅つき(4月)、田植(6月)、夜の観察会・案山子づくり(8月)、稲刈り(10月)、収穫祭(12月)、クリーンクリーン(2月)等に、年間を通して、延べ970人が参加した。

3. 活動の成果

毎月、生きもの調査を実施し昆虫は約1,000種類・植物は約250種類確認しておりデータを記録し今後の活動等自然観察や環境の保全・保護に生かしていきたい。



完成した昆虫標本と

4. 今後に残された課題

- ・多くの人を訪れることによるエリア内の保全の難しさ。
- ・スタッフの高齢化に伴い作業の省力化とスタッフの増員の施策を考えること。
- ・保全、整備に関してスタッフ全員への意思統一。



自然観察で捕まえた赤ガエル